

## Interim Business Report

2022年4月1日から2022年9月30日まで

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、2022年度（第74期）中間報告書をお届けし、当期の業績および当社グループにおける取り組みにつきまして、ご報告申し上げます。

MUTOHホールディングス株式会社  
代表取締役社長 磯邊 泰彦



### 事業の経過および成果のご説明

2022年度中間期における世界経済環境は、インフレ圧力が続く中、金融引き締め政策の推進により景気減速、賃金・物価上昇のスパイラルに対する警戒感が高まっています。更に、長期化するウクライナ情勢を始めとする地政学リスクや世界的な異常気象に対する対応など、先行きの不確実性はきわめて高い状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、コロナ禍における新常态下での新しい経営への取り組みと開発・製造・販売の各項目において、収益性の改善、適正在庫運営、保有資産の圧縮、固定費の抜本的見直しなどキャッシュ・フローを重視した施策に加えて、新製品による粗利構造改革を推進してまいりました。

設計計測機器事業ならびに3Dプリンタ事業においては、両事業間の連携により、CADから3D出力までのトータルサービスを提供する「教育機関向けMUTOHパッケージ」を商品化し、国内におけるデジタル化教育のニーズに応えるソリューションとして販売展開いたしました。

一方、主力事業となる大判インクジェットプリンタ事業においては、従来比最大189%の生産性と滑らかで美しい画質で人の感性に訴えかける「豊かな表現力」「鮮やかな発色」を実現した最上位モデル「XpertJet 1682SR Pro」を発売。また、品質、性能、生産性において卓越した貢献をし、印刷業界を向上、または発展させた製品に対して与えられる、PRINTING United Alliance（米国印刷工業会）の「2022 Pinnacle Product Award」を5製品で受賞、MUTOHプリンタは11年連続の受賞となりました。

MUTOHは、常にメイド・イン・ジャパンの高品質な製品の設計と製造、そして最高のサービスにより、業界最高水準の品質を実現する製品を提供

してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、主要部品の供給課題継続により一部製品出荷に影響が出たものの、為替の円安効果もあり、84億73百万円（前年同期比8.6%増）となり、営業利益は、物流費や原材料高騰による減益要因はあるものの、為替の円安効果に加えて、原価率改善の取り組み等により5億3百万円（前年同期比110.8%増）と大幅な増益となりました。

経常利益は、営業外収益64百万円と営業外費用88百万円の計上により4億79百万円（前年同期比51.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等の計上などにより3億28百万円（前年同期比55.8%減）となりました。（四半期純利益の減少は、前年度において固定資産売却益の特別利益の計上などによるものです。）

なお、当社グループは、めまぐるしく変化する経営環境に対応するため本年度（2022年度）をスタートとする「MUTOHグループ中期経営計画」を策定いたしました。当社グループは、持続的な増収を基調とした安定収益基盤の確立を目指し事業構造改革に取り組んでまいります。

以上により、2022年度の通期業績予想は最近の業績の動向を踏まえ、当初予想を上回る見込みとなりました。

売上高170億円（当初予想比5.6%増）、営業利益8億円（当初予想比100%増）、経常利益7億50百万円（当初予想比87.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4億円（当初予想比300%増）を見込んでおります。また、併せて、株主の皆様のご支援にお応えするため、未定としておりました2023年3月期の期末配当金を対前年3円増額し、1株当たり38円とさせていただきます。ご報告申し上げます。

皆様には、今後ともご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

## TOPICS

### MUTOH大型インクジェットプリンタ5機種 「2022 Pinnacle Product Award」を受賞

「Pinnacle Product Award」は、品質、性能、生産性において卓越した貢献をし、印刷業界を向上、または、発展させた製品に対して与えられる賞です。（PRINTING United Alliance（米国印刷工業会）主催）

### MUTOHプリンタ11年連続受賞を達成！



メイド・イン・ジャパンの高品質な製品の設計と製造、そして最高のサービス！  
MUTOHは、業界最高水準の品質を実現する製品を提供しています。

### 概要（2022年9月30日現在）

商 号	MUTOHホールディングス株式会社 (英文社名 MUTOH HOLDINGS CO., LTD.)	グループ事業内容	・情報画像関連機器（大判インクジェットプリンタ・3Dプリンタ）の開発・製造・販売 ・情報サービス（CAD・システムソリューション、ソフトウェア）の開発 ・設計製図計測、制御機器の開発・製造・販売
設 立	1952年（昭和27年）3月5日 (創業：1942年（昭和17年）12月)	ホームページ	https://www.mutoh-hd.co.jp/
資 本 金	101億99百万円		
本 社 事 務 所	東京都世田谷区池尻三丁目1番3号 TEL：03-6758-7100（代）		

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	【株式に関する住所変更のお手続きについてのご照会】 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座をご利用でない株主様は、左記電話番号先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、左記「よくあるご質問（FAQ）」サイトでご確認いただけます。
定時株主総会	毎年6月	
基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日	
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載 https://www.mutoh-hd.co.jp/ ※やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合には、「日本経済新聞」に公告いたします。	【住所変更、単元未満株式の買取、買増等のお申出先について】 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	【未払配当金の支払について】 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	【特別口座について】 株主電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。 特別口座についてのご照会および住所変更のお届出は、左記の電話番号先にお問い合わせいたします。
事務取扱場所（郵便物送付先）	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
（電話照会先）	電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間 9：00～17：00（土日休日を除く）	
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	
（よくあるご質問（FAQ））	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal	

### 連結決算ハイライト

